

Freude

vol. 8・35 2016.10.19.wed

懶いのすいようにしてん！
音楽も！チケットも！

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B
ホームページ <http://www.osakafreude.com>
メールアドレス info@osakafreude.com

ソリストの紹介ページ

■坂口 裕子 (さかぐち ゆうこ) ソプラノ

愛知県立芸術大学卒業、卒業時に桑原賞受賞。京都市立芸術大学大学院修了、修了時に大学院賞受賞。文化庁新進芸術家海外留学制度在外研修員としてミラノに留学。G.ヴェルディ国立音楽院を最優秀でディプロマを取得。全日本学生音楽コンクール・大阪大会 第2位。イタリア音楽コンクール 入選、ミラノ・G.ヴェルディ音楽院 ASSAMI 声楽コンクール 第3位。伊・リッソーネ市音楽コンクール満場一致で優勝等の受賞歴がある。オペラでは、『ディドとエネアス』ディド役、『フィガロの結婚』伯爵夫人役、『魔笛』パミーナ役を演じ、スイス・Ticino Musica オペラスタジオにて、オペラ『ブルスキーノ氏』ソフィア役を務め好評を博した。また 2010 年からは、イタリアのベルガモ市などで『ランメルモールのルチア』『椿姫』『愛の妙薬』『リゴレット』『連隊の娘』『ドン・パスクワーレ』等の主役を務める。現在もオペラ出演のため、度々イタリアに渡っている。川西市みづなかオペラ『ランメルモールのルチア』『カブレーティ家とモンテッキ家』『清教徒』の主役を務め、近年の兵庫でのオペラ上演で、技巧を要する難度の高い役を見事に演じたことが認められ、平成 26 年度坂井時忠音楽賞受賞。宗教曲では『メサイア』『第九』『小莊嚴ミサ曲』等多くのソリストを務める。2014 年 NHK-FM リサイタル・ノヴァ、2015 年には NHK ナゴヤニューアーコンサート、また東京都大田区民オペラ『ラ・ボエーム』ムゼッタ役で出演した。現在、Javatel Sound Operations より支援を受けている。藤原歌劇団団員。

■山田 愛子 (やまだあいこ) メゾ・ソプラノ

兵庫県出身。神戸女学院大学音楽学部卒業、同大学大学院音楽研究科修了。第 12 回松方ホール音楽賞受賞、平成 25 年度坂井時忠音楽賞受賞、第 79 回、第 83 回日本音楽コンクール声楽部門入選、第 49 回なにわ芸術祭新進音楽家競演会新人奨励賞受賞、第 58 回全日本学生音楽コンクール大阪大会大学・一般の部第 3 位、第 16 回宝塚ベガ音楽コンクール声楽部門第 6 位、他受賞。2007 年、関西二期会オペラ公演「ナクソス島のアリアドネ」ドリヤーデ役でオペラデビュー。08 年には新国立劇場地域招聘公演に同役で出演。その後、「魔笛」侍女Ⅲ、「夢遊病の女」テレーザ、「修道女アンジェリカ」公爵夫人、「蝶々夫人」スズキ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル役等で出演。モーツアルト「レクイエム」、ヘンデル「メサイア」、ヴィヴァルディ「グロリア」、ベートーヴェン「第九」等のソリストを務めるほか、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団等と共演など、好評を得ながら幅広い演奏活動を展開している。情感豊かな歌唱で今後の活躍が最も期待されている。斉藤言子氏に師事。

現在、神戸女学院大学、兵庫県立西宮高等学校音楽科各非常勤講師、関西二期会会員、神戸市混声合唱団団員。

お問い合わせ

10/23(日)
13:15~
中止

10/26(水)
18:30~
モモヨコPwC

10/27(木)
18:15 開始 オケ合せ
中止

■谷 浩一郎（たに こういちろう）テノール

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。関西歌劇団公演「愛の妙薬」ネモリーノ役でデビュー。オーケストラアンサンブル金沢と「コジ・ファン・トゥッテ」フェランド役にて出演。

後に渡欧。ドイツ国立マンハイム音楽大学修了。在学時、マンハイム国立歌劇場「ナクソス島のアリアドネ」でデビュー。ハイデルベルグ市立歌劇場にて「ワインザーの陽気な女房たち」のフェントンを演じ好評を博す。オペラのみならず、ドイツ各地の教会でバッハのカンタータや、クリスマスオラトリオの福音史家などのソリストを多数歌い、好評を得る。特にバッハのクリスマスオラトリオの福音史家の演奏に対し、地元紙は「日本人テノール谷は、我々が外国人に対するドイツ語の発音の疑念を全て払拭し、彼の輝かしい響きをもって歌い上げた。」と評された。

2011年、大阪音楽大学主催創立100周年記念事業の始まりであるサマーオペラ「魔笛」のタミーノ役に抜擢され、好評を得る。第8回泉の森フレッシュコンサートに出演。

第4回長久手国際声楽コンクールファイナリスト。第43回イタリア声楽コンクール入選。第14回大阪国際音楽コンクール声楽部門オペラコース（Age-G）エスポワール賞。第16回万里の長城国際音楽コンクール奨励賞。2005年から2007年まで、ウィーン音楽大学夏期講習会にて、2006年から2007年までチェコ国際声楽セミナーでディプロマを取得。

全国高校ラグビー大会開会式（2011年～）、東大阪市市制45周年記念式典（2011年）で国歌を独唱する。2012年、カナダ・モントリオールに若き歌の親善大使として招聘され、演奏会に出演。2013年10月ザ・カレッジ・オペラハウスにて公演された（ホラス・アダムス役で出演）ブリテン作曲「ピーター・グライムズ」が「第22回三菱UFJ信託音楽賞」を受賞。堺シティオペラ「カルメン」が大阪文化祭賞奨励賞を受賞。（ドン・ホセ役）

大阪音楽大学演奏員、関西歌劇団理事、ドイツワーグナー奨学財団奨学生。

■大阪チェンバーオーケストラ

1976年「アルフィーネ室内合奏団」としてスタートし、10年間の活動後、名称を「大阪チェンバーオーケストラ」に変更。島之内教会での月例チャペルコンサートは2006年11月300回記念演奏会を迎えた。その後天満教会に拠点を移し2016年11月には記念すべき400回目のコンサートを開催する。

演奏母体の関西室内楽協会の演奏家が、室尚楽やバロックアンサンブルで切磋琢磨した経験を生かした演奏はレベルの高さで定評がある。

内外数多くの演奏家とも共演している。京都バッハ合唱団と共にバッハの「教会暦によるカンタータ」シリーズに取り組み46回を数える。

2002年ドイツライブチッヒでのバッハフェスティバルに招聘された折の演奏は高く評価された。

バッハのカンタータやオラトリオの演奏には定評があり各地の合唱団との共演も多い。

1989年「咲くやこの花賞」受賞。

